

CS(コミュニティ・スクール)とは

<現在>

厚沢部町では、平成30年4月より厚沢部小学校に導入されています。そして、令和2年4月以降、他の小・中学校にも導入され、町内全ての小・中学校にCSが位置づけられます。

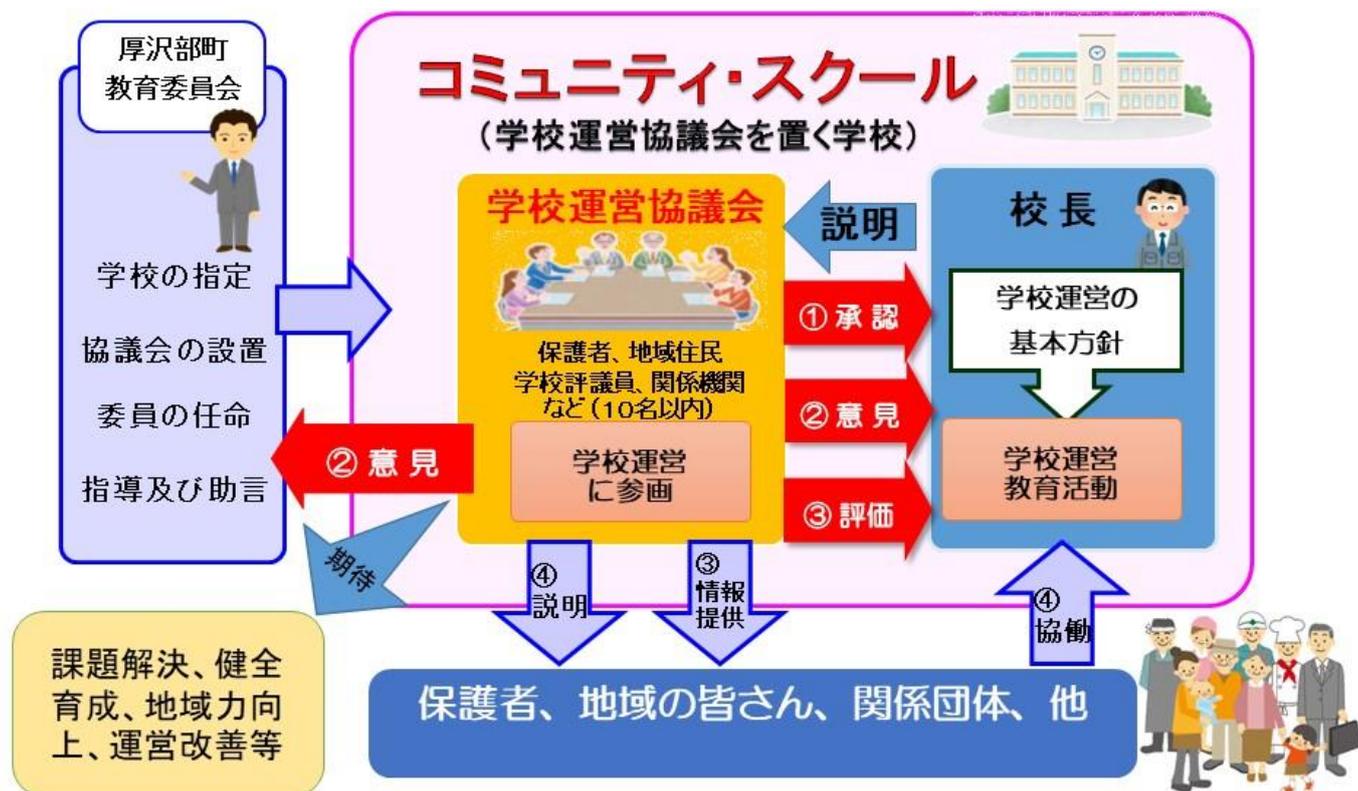
<CSとは>

地域と学校が、子どもの教育や学校運営について話し合い、目指す子ども像を共有し、連携・協力して子どもを育てる仕組みを持った学校のことをいいます。そのために、学校に「学校運営協議会」を設置し、学校と地域の協働を推進していきます。

<厚沢部町のCSのイメージ図>

厚沢部町コミュニティ・スクール

学校・家庭・地域が課題・目標・ビジョンを共有し、一体となって子どもたちを育てるための「地域とともにある学校づくり」を推進します。



これからの時代を生きる子どもたちために、家庭や地域の方々と情報や課題を共有し、目指す子ども像にむかって、教育活動の推進と充実を図っていきます。

学校を核として、地域ぐるみで子どもたちを育てる体制を構築することで、子どもたちにとって「信頼できる大人」との交流が拡大され、郷土への愛着や協働性を身に着けることができます。そして、地域住民にとっても、生きがいや学びの場づくりとして機能し、地域力の活性化を図ることができます。